

平成29年 萩市議会6月定例会

一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	24	横山 秀二	6月19日午前
2	22	宮内 欣二	
3	1	五十嵐 仁美	午後
4	8	森田 哲弘	
5	5	佐々木 公惠	
6	15	中野 伸	6月20日午前
7	9	佐々木 武夫	
8	3	大久 勲	午後
9	14	大村 赳夫	
10	2	石飛 孝道	
11	4	小池 太一	6月21日午前
12	17	守永 忠世	
13	7	美原 喜大	午後
14	12	波多野 勝	
15	19	斉藤 眞治	
16	10	関 伸久	6月22日午前
17	18	小林 正史	
18	16	松尾 義人	午後
19	11	西中 忍	

質問順位	1	質問者	横山秀二議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. カヌー競技のプレオリンピック、オリンピックの練習コース場や、その他大会誘致等に対する対応について	1. 対応する（できる）環境整備について <ul style="list-style-type: none"> 1) カヌー環境、艇庫や本部施設の常設は 2) 温泉施設のリニューアル、拡充 3) レストラン施設等 4) 宿泊施設 		
2. 市道江舟線の早期開通について	1. 復旧及び開通のタイムスケジュール他		

質問順位	2	質問者	宮内欣二議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 明倫学舎3・4号館整備と孔子廟移転問題について	1. 「大きなツケを残す計画は全面的に見直す形で市民の声を十分に聞きながら市議会の皆さんと共にその計画と効果について再検討・検証します」という約束の真意はどこにあるか。		
2. 広域合併後に周辺部となった旧町村地域の振興について	1. 合併後周辺部となった旧町村地域の振興策をどのように考えているか。 2. 総合事務所の職員を増員する考えはないか。 3. 総合事務所ごとに一定の予算規模で政策決定権を与える考えはないか。 4. 「小さな拠点」＝コンパクトシティー構想は地域振興に役立つと考えているか。 5. 地域公共交通の課題をどう考えているか。		
3. 「地域産業の再生、活性化」と農山漁村政策について	1. 農業、林業、漁業の第一次産業は、零細経営・家族経営を政府が切り捨ててきているが、萩市の農林水産業の主力は今も家族経営である。法人、中核担い手農家だけに重点を置く施策から家族経営零細経営にも支援をする1次産業振興策を考えているか。 2. 「農家自らの経営判断を求められる時代」「攻め」「守り」「生きがい」の第一次産業とは何を意味しているのか。 3. 環境保全型農業の推進についてはどのような考えを持っているか。		

質問順位	3	質問者	五十嵐 仁 美 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 子どもの医療費助成について	<p>1. 助成の対象年齢の引き上げを何歳ぐらいまでと考えていますか。</p> <p>2. 所得制限の撤廃は考えていますか。</p> <p>3. 現在の一部負担をやめ、完全無料化は実施できませんか。</p>		
2. 高校生の通学交通費支援について	<p>1. 現在の交通費支援の対象生徒数と支援金額の総計はどのくらいになっていますか。</p> <p>2. 市内在住で市外の高校に通学している生徒は何人いますか。</p> <p>3. 市外の高校通学生には、交通費を支援しない現行の制度をどう考えますか。</p> <p>4. 市外の高校通学生への交通費支援を検討できませんか。</p>		
3. 健診について	<p>1. 萩市全体の平成27年度の特健診受診率が24.7%でしたが、この実態をどう見ますか。</p> <p>2. 受診率向上のために、どのような取り組みをしていますか。</p> <p>3. 人間ドックや脳検査の実施医療機関が市内に少なく予約もままならない現状をどう考えますか。</p>		
4. ごみ袋について	<p>1. ごみ袋1枚50円には原料、製造料の他、どのような費用が含まれ、この金額が設定されているのですか。</p> <p>2. ごみ袋の無料配布に伴い発生している委託の種類とそれぞれの委託料はどうなっていますか。</p> <p>3. ごみ袋の無料配布をやめた場合、ごみ袋の値下げは可能ですか。</p>		

質問順位	4	質問者	森田哲弘議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩市における財政力指数と旧藩校明倫館跡地保存整備事業について	1. 萩・明倫学舎本館、2号館の管理運営費及び3号、4号棟と孔子廟移転についてお尋ねします。		
2. 萩市景観条例見直しについて	1. 萩市内の法人・個人事業所へ経済力アップを図るための景観条例の見直しについてお尋ねします。		

質問順位	5	質問者	佐々木 公恵 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩地域医療・介護の取り組みについて	1. 「地域医療構想」の進捗状況とその課題について 2. 地域包括ケアシステムについて 在宅医療・訪問看護・介護の充実への取り組み 3. 医療従事者、介護従事者不足の対策について		
2. 高齢者支援について	1. 高齢者の運転免許証自主返納に対する支援について 2. 萩循環まあるバスのコース見直しについて		

質問順位	6	質問者	中野 伸 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 文化財について	1. 奥阿武宰判勘場跡の整備(復元)について		

質問順位	7	質問者	佐々木 武夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 空き家対策について	<ul style="list-style-type: none"> 1. 危険な空き家撤去に補助金を 2. 空き家バンク物件の維持管理について 		
2. トイレ対策について	<ul style="list-style-type: none"> 1. 災害時のトイレ環境整備について 2. 公共用トイレ設置について 		
3. 農業対策について	<ul style="list-style-type: none"> 1. 耕作放棄地解消対策 2. 新規就農助成措置対策について 3. 農業施設を利用した再生可能エネルギーへの助成を 		

質問順位	8	質問者	大久 勲 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 孔子廟、明倫学舎の件	<p>1. 孔子廟、明倫学舎に関する平成 29 年度予算について、市議会の議決をどう考えているのか</p> <p>2. 検討委員会のあり方について</p> <p>3. 孔子廟移設に関する補償について</p> <p>4. 国の支援について</p> <p>5. 明倫学舎本館・2 号館の運営について</p> <p>6. 中止になった場合の既存施設の撤去費用について</p> <p>7. 萩市版DMO活用について</p>		
2. 見島など離島にこそ地域おこし協力隊の配置を	<p>1. タウンミーティングなどでも住民の要望がある、地域おこし協力隊の配置について。</p>		
3. 移動革命に対応した観光・経済政策について	<p>1. 政府が未来投資会議（議長・安倍首相）で協議している成長戦略、「未来投資戦略 2017」の素案では、自動走行技術などを活用した「移動革命の実現」など 5 分野への投資を集中的に行うこととしています。この 5 分野のうち移動革命の実現に着目した萩市独自の観光・経済政策は考えられませんか。</p>		
4. 中学生に地域経済分析システム (RESAS (リーサス)) を活用した授業を	<p>1. 日本の生産性や競争力が過去 30 年で大幅に低下した原因の一つを、教育面から指摘している説があります。これは諸外国と比べ初等～中等教育において、「客観的データに基づいた意思決定ができる」能力を育む授業メニューが少ないという説です。そこで萩市でも地域経済分析システムを活用した授業を導入してみてはどうでしょうか。</p> <p>*参考：RESAS まんがブックレット「そうだったのか！ RESAS でわかる私たちの地域」</p>		

質問順位	9	質問者	大村 赳夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 前野村市政についての評価をききます	1. 前野村市政については、五月議会までに、全否定するものではないとのコメントに接しましたが、今この時点での評価をききます。		
2. 選挙のもつ本源的瑕疵について	1. 選挙では、多数をとった方が勝者となります。そして、それが正しいものとして擬制されます。それを補正するのは為政者の個性です。選挙で勝ったのだからということが、全てを説明する金科玉条のものとはならない。混乱をなくし静ひつな状態にするために一段の努力をされたい。その為に、どのようなことをされますか。		
3. 産業政策について	1. 市長は、長年の経験より、産業政策のエキスパートであるとされる。 そのエキスパートたる市長に産業政策の嚆矢たる政策の一端を聞きます。 魔法の杖がありますか。		

質問順位	10	質問者	石飛孝道議員
質問項目	質問事項及び旨		
1. 萩循環まあーるバス現行路線の見直しを何処まで	<p>1. 市街地を周遊するタイプの公共交通機関の無かった萩市において、平成12年(2000)4月に萩循環まあーるバスが運行されました。</p> <p>これは、時を同じくして、萩・健康維新の里(萩市民病院、萩・複合福祉施設かがやき)へのアクセス確保に併せたもので、市役所および、萩・健康維新の里と市街地各所を結ぶ福祉目的と観光客への利便性確保の両方を兼ね備えた路線設定となっています。</p> <p>路線は様々な観点から見直され、市役所を起点に萩駅・市民病院と市街の東部を結ぶ「東回りコース」と西部を結ぶ「西回りコース」の2系統が現行路線になっています。</p> <p>近年、萩市は少子高齢化が著しく進む中で、若者は大学進学やその他の理由で市外・県外に流出している傾向が続いています。その煽りをうけて、市内各地域では高齢の一人暮らしや、高齢者世帯が増えて厳しい生活を余儀なくされています。</p> <p>このような状況の中で、高齢のために運転免許を返上された方々や、遠隔地からの病院通いや、買い物をする高齢者の皆さんにとって、暮しに密着した交通網の整備は喫緊の課題です。</p> <p>市民の皆さんは、萩循環まあーるバス路線の見直しに期待されています。</p>		

質問順位	11	質問者	小池太一議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 一般会計歳入について	1. 施政方針にあった徴収制度及び県職員の併任徴収制度について		
2. 旧萩藩校明倫館跡地（旧明倫小学校）保存整備事業について	1. 旧明倫小学校検討委員会設置条例について 2. 旧明倫小学校3・4号棟及び孔子廟について 3. 藩校サミットについて		

質問順位	1 2	質問者	守 永 忠 世 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩クレ射撃場鉛汚染について		1. 萩市山田区にある萩クレ射撃場の未回収鉛弾の流出水質基準が環境省の水質基準を超える問題について、行政の対応は。	
2. 中山間地域の農業について		<p>1. 国の政策は（農政）基本的には、平野の大型米・麦農家を中心となっており、中山間地域の実情にそぐわない政策が行われている。</p> <p>中山間地域の農業維持のための積極的な政策が望まれる。</p> <p>行政としての対策・対応について。</p>	

質問順位	13	質問者	美原喜大議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 施政に対する市長の基本的所見・方針について	<p>1. 失政発言について 予算等を認めてきた議会に対しても失政発言が重くのしかかる。議員としてこの言葉を認める訳にはいかない。これをどう納めるつもりか。</p> <p>2. 企業誘致と人口増の発言 いつまでに、どんな企業を誘致するのか。 人口増発言に責任が持てるのか</p> <p>3. 市民ファーストとは</p> <p>4. 開かれた組織作りとは (しがらみのない政治との関連があるか)</p> <p>5. ライフワークバランスとは (職員批判と職員教育)</p>		
2. 道の駅ゆとりパーク田万川の経営について	<p>1. 味番地の建物を(株)たまがわが購入するという件について、社長である市長の考えを聞く。 何故、公(株の半数以上を所有している。)が購入しなければいけないのか。開かれた組織づくりやしがらみのない政治との整合性がとれるか。</p> <p>2. (株)たまがわを民営化する及び市内道の駅の第3セクターはすべて民営化するとの発言について ・市民1人1人の意見を聞くという姿勢前に結論が出ているのでは ・密室の政治となっていないか。 ・民営化の真意は何か。 ・第3セクターでは出来ないのか。</p>		
3. 観光の経営化について	<p>1. 何ですか</p> <p>2. 具体的に述べよ。</p> <p>3. それをどこ(どの分野)に当てはめるのですか</p> <p>4. 道の駅の経営にもですか</p>		
4. 副市長について	<p>1. 人事案件はいつ出すのか</p> <p>2. 何人出すのか</p> <p>3. 副市長選任に対する市長の考え方は</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
5. 明倫学舎等について	<p>1. 議会の議決を経て執行が可能であることは言うまでもない。これまでに可決されていることを、執行停止にすることは、議会軽視に当たらないか。(議員は市民の代表である。)</p> <p>2. 事業の継続について (市外から)</p>

質問順位	14	質問者	波多野 勝 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 「障がい者福祉サービス事業所における防犯マニュアル」の作成	1. 日常的な管理運営面の基準だけでなく、各施設における最低限の防犯への備えと意識を啓発するために「防犯マニュアル作成ガイドライン」を作成してはどうでしょうか。		
2. 国の補正予算 118億円計上しているが	<p>1. 国の補正予算においては、障がい者支援施設などの防犯対策を強化するために非常通報や防犯カメラ外構等の設置費用の安全対策などに要する費用など118億円を計上したが。</p> <p>2. 萩市では防犯対策の強化のために今回の補正予算を活用する予定はないのでしょうか。</p> <p>3. あればその概要などを伺いたい。</p>		
3. 国（厚生労働省）は、事件発生の日に入所者の安全確保に関する注意喚起を促す文章を発売したと聞くが	1. 萩市では、どう対応されているのでしょうか。		
4. 不審者が侵入した場合、警察や警備会社が到着するまでは、施設の職員が初期対応せざるを得ない	1. 不審者進入に対処する訓練を萩市は実施されておられるのでしょうか。		
5. （仮称）新萩市総合福祉センター整備事業が平成29年2月～実施設計業務が行なわれていますが	<p>1. その資料の中で大規模災害が発生した場合は、3階を災害対策本部や災害対策関係諸室として活用する。発災後も非常時優先業務を的確に行なうことができるように災害対策機能を備えた施設とする。と提議されておりますが</p> <p>（仮称）新萩市総合福祉センターにおいては、防犯対策、防犯対策機能を備えたという観点は、あまり注意が払われていないように思いました。</p> <p>防犯対策、防犯体制機能を備えた施設を整備事業の中に是非加えて頂けないか。</p>		

質問順位	15	質問者	斉藤真治 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 市長の兼務職について	<p>1. 市長の各種団体における要職(会長・社長・代表取締役等)への兼務職のあり方は。</p> <p>現在、萩市内に存在する各種団体において、市長が要職に就いている団体が数多くあると聞き及んでいます。このことについて、行政の長としての任務も多忙であること、また、団体のトップに市長が就任すること必要性を疑問視する団体も見受けられることから整理する必要があります。</p> <p>そこで、行政の責務と市民との協働という観点から、現在就任している要職について精査・検証し見直すことが必要であると考えますが見解を問います。</p>		
2. 萩市公共施設の売却について	<p>1. 萩市公共施設等総合計画に基づく、公共施設(土地・建物)の売却は。</p> <p>萩市の市有財産である公共施設(空家・土地、建物等)は、萩市公共施設等総合計画に沿い、萩市公共施設有効活用検討委員会でその活用等について審議されていると推察します。</p> <p>以前、旧椿東保育園跡地を例題に取り上げ、施設の維持管理費の支出や近隣住民からの跡地利用の要望を含めた一般質問を行っています。その経過を踏まえ、今後の市有財産の売却について問います。</p>		

質問順位	16	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 明倫学舎3号館、4号館は検討委員会を設けず継続事業とすべき	<p data-bbox="563 376 1423 517">1. 先の市長選で最大の争点とした明倫学舎の存続をめぐる問題について、下記の点について、市長の考えをお訊ねする。</p> <p data-bbox="587 528 1423 719">1) 市長選の最大の争点は、本当に明倫学舎だったのか。私の聞き及ぶところでは、最大の争点は前市長の多選による長期政権についてであり、明倫学舎はそこまでの争点になっていない。</p> <p data-bbox="627 730 1423 819">よって、明倫学舎3号館、4号館を継続事業としたところで、市長の責めに帰すべき事由はない。</p> <p data-bbox="587 831 1423 1070">2) 明倫学舎3号館、4号館そして藩校明倫館の復元事業は、前年度予算で予算手当がすでにされており、国の補助金も一部採択されている。検討委員会を設置して、一年かけて検討し、その結果、整備すべきとの答申が出た場合、同様に国の補助金を採択できる見込みはあるのか。</p> <p data-bbox="587 1081 1423 1279">3) その見込みがない場合、財源の前提条件がこれまでと違ってくる。よって、このまま検討委員会で議論を進めても公平・公正な議論にはならない。検討委員会を設置するのであれば、しっかりと財源根拠を示して行うべき。</p> <p data-bbox="587 1290 1423 1529">4) 明倫学舎3号館、4号館については、取り壊すという選択肢もあると聞いている。昭和10年10月に竣工した大規模木造建築物は一度取り壊せば、それは二度と手に入らない。そして、取り壊すという選択肢は誰が市長を務めてもできることだ。</p> <p data-bbox="627 1541 1423 1682">我々市政に携わる者が考えなくてはならないこと、それは、あの3号館、4号館を継続活用し、市民の宝にすることである。</p> <p data-bbox="611 1693 1423 1933">どう活用して、いかに市民に喜ばれる施設にするか、そして、そこを中心にいかに地域の活力を生み出していくのか、それを考えていこうではないか。運営費がかかるということであれば、それがかからない方法を共に考えていこうではないか。</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>5) その活用方法について。今、現在、松陰教育に着目する企業は少なくない。今後、情報発信に努め、企業研修の場として、3号館、4号館を提供できれば、多くの企業人が歴史観光以外の目的をもって、ここ萩市を訪れることができる。企業研修の場に加え、サテライトオフィスの機能を整備すれば、企業の株主総会の開催も可能である。それが実現すれば、観光の間口も広がり、地域経済に与える波及効果も大きくなる。市民の交流スペースにしてもいい。市民が自発的に市民講座なるものを開ける場所としてもいいのではないか。このように3号館、4号館を場所の提供だけに機能を限定させれば、運営費はほとんどかからない。このようなことを国の補助金が活用できるうちに考えていこうではないか。</p> <p>6) 明倫学舎本館・2号館について。これは継続事業とするのか、お訊ねしたい。選挙戦後半、この本館・2号館の運営費の負担が大きいとする折込みチラシが市内に配布された。これには、その運営費が子、孫の世代まで未来永劫続くとの記載があった。出所は市長が代表を務める政治資金団体である。これによると、あたかも、この本館・2号館の運営を見直すかのような内容である。本館、2号館の運営をどうするのか、改めてお伺いする。</p> <p>最後に、検討委員会で議論を重ねているうちに国の補助金申請は期限切れとなる。財源根拠を明示しない検討委員会での議論は、明倫学舎3号館、4号館を継続事業としない為の検討委員会となる恐れがあり、公平・公正を担保できない。徒に時間とお金をかけるだけの委員会になることから、その設置は見送るべきと考える。以上、市長の所見を問う。</p>
2. いかにかスピード感あふれる市政を実現・展開するか	1. ようやく、この6月定例会で市長の市政方針が出された。あまりにも遅くないか。今の萩市は本格的な人口減少を迎え、課題は山積している。矢継ぎ早に事業を展開していく必要に迫られている状況にもかかわらず、「立ち止まって考える」がスローガンでは、この先が思いやられる。

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>この3月の市長選の当選以降、4月に臨時会を開くこともできたはずであり、5月には実際に5月臨時会が開かれている。にもかかわらず、市政方針は見送られ、市長のお考えの表明にとどまった。市長は天皇陛下ではない。考えの表明にとどまらず、実務的に、そして手際よく、市政方針を打ち出し、この6月定例会はその市政方針に対して、議会の質問を受けるといふ形にすべきではなかったか。</p> <p>私が考える市長に求められる資質は判断と決断である。それはスピード感溢れるものでなくてはならない。今後の市政運営にあたり、その点についてどう留意していくのか。どこかの都知事のように判断できない、決められない人と言われない様に、スピード感溢れる市政を実現して欲しい。</p>

質問順位	17	質問者	小林正史 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 市政運営	1. 施政方針について 1) 市民目線とは 2) 移動市長室について 3) 「住みたくなるまち・萩」について 4) 教育水準の引き上げについて		
2. 観光行政	1. 萩市における観光事業の位置づけについて 2. マネジメント責任者の公募について 3. インバウンド対応について		
3. 文化財行政	1. 文化財についての認識について 2. いままでの文化財政策に対する評価 3. 今後の対応		

質問順位	18	質問者	松尾義人議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 市長施政方針について	<p>1. 快適で住みよいまちづくりについて</p> <p>1) 暮らしに密着した交通網と生活基盤の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小郡萩道路」・「山陰道」について ・道路維持補修の課題と今後の整備状況について <p>2) 防災・減災の対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に避難所となる各総合事務所、支所、出張所などの施設の安全性と利便性の現状の把握と今後の改修等の計画について 		

質問順位	19	質問者	西中忍議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 人口減少・少子化問題にどう取り組むのか	<p>1. 私は、人口減少・少子化問題が萩市の抱える最大の課題だと思っています。</p> <p>合併後、毎年800人を超える人口が減少し続け5万人を割り込み、年間出生数は250人程度と20年前の半分以下になるなど危機的状況が続いています。</p> <p>人口や子どもの数が減少することで、税金や交付税などが減少するという問題が発生しますが、もっと大きな問題は、将来に対する不安等から、各地域や萩市全体の衰退が加速度的に進んでいくという事ではないかと思っています。</p> <p>だからこそ、これまで私が訴えてきた通り、萩市が抱える様々な課題の中でも、最優先かつ最大の力を傾注して取り組んで行かなくてはならないと思っています。</p> <p>そこで、市長はこの問題についてどの様な現状認識を持ち、どの様に対応して行こうと考えているかお尋ねします。</p>		
2. 景観保全の方法は今のままで良いのか	<p>1. 萩市では、先人から受け継いだ歴史的な町並みを守るため、建物や屋外広告物に厳しい規制を行っています。</p> <p>私は、古い町並みを守るために規制を行うことは良い事だと思っていますが、その規制範囲等については再考すべきだと思っています。</p> <p>そこで、現在、市が行っている景観条例や屋外広告物条例の規制内容や範囲等について、市長はどの様な認識を持っているかお尋ねします。</p>		